

建設総務課事前調査報告書

対象施設：芦屋市自転車駐車場（以下、「自転車駐車場」という。）

1. 対象施設の概要

所在地：芦屋市精道町93番1 他

指定管理者：サイカパーキング株式会社（以下、「サイカパーキング」という。）

所管課：都市建設部建設総務課

実施日：令和3年6月30日（水）

2. 調査結果

(1) 指定管理業務の財務に関する調査の結果報告

- ① 自転車駐車場の令和2年度の収支状況に記載された各勘定科目金額を、自転車駐車場の令和2年度の合計残高試算表における指定管理部門の金額と突合した。

自転車駐車場とサイカパーキングは会計単位が区分されており、自転車駐車場の合計残高試算表と令和2年度の収支状況に記載された各勘定科目金額が一致していることを確認した。

- ② 自転車駐車場の令和2年度の収支状況に記載された各勘定科目金額が、サイカパーキングの令和2年度の合計残高試算表においてどのように算出されているかをサイカパーキングの担当者への質問により確かめた結果、自転車駐車場とサイカパーキングは、会計単位を区分しており、収入や支出が発生した都度、どちらの収支に該当するかを判断しているとのことであった。

- ③ 自転車駐車場の令和2年度の収支状況のうち「給与等」、「光熱水費」、「委託料」、「賃借料」、「消耗品費」、「通信費」、「その他経費」、「大規模修繕積立金」「CSN 使用料」について、自転車駐車場の総勘定元帳と突合した結果、一致した。

- ④ 総勘定元帳（補助元帳）から無作為に抽出した以下の取引を、サイカパーキングから提示を受けた関連証憑等との突合を行い、日付、金額、相手先及び内容を確認したところ、

全て一致した。結果の詳細は、別添資料①を参照されたい。

- ⑤ 指定管理者の管理する備品管理簿から市と合意した物品等（無作為に選定）を抽出し、現物確認を実施した結果、一部の資産で不一致が確認された。結果の詳細は、別添資料②を参照されたい。

(2) 調査の過程で気付いた事項

- ① 自転車駐車場の利用形態には、時間貸しと、定期利用（1ヶ月又は3ヶ月）があり、定期利用の場合の利用料は、利用開始前に前受することとなっているため、令和2年度の収支報告では、前年度に受領した前受金の実績値を利用料収入の「前受け金」として収入計上する一方、当期の前受金を「前受金（R3年度繰入）」として支出項目に計上しているが、「前受金（R3年度繰入）」として、当期受領した前受金の実績値ではなく、事業計画書に記載している予算上の金額を計上していた。適切な収支計算のため実績値により計上すべきである。

- ② サイカパーキングは前任指定管理者より引継いだ情報に基づき「備品管理台帳」を作成し、自社の持込み備品と市貸与備品の管理を実施しているが、調査結果⑤のとおり、市の備品台帳には記載されているが、サイカパーキング作成の「備品管理台帳」に記載されていない資産があった（別添資料②参照。）

令和元年度に前任指定管理者からサイカパーキングへ指定管理者が交代して以降、新たな備品の登録は実施されていないため、前任指定管理者から引継いだ時点で計上漏れが生じていたものと思われるが、適切な資産管理の観点から「備品管理台帳」が実態を反映するよう対応が必要である。

(3) 指定管理者の決算推移

サイカパーキングの貸借対照表及び損益計算書の2期推移（令和元年度～令和2年度）は以下のとおりである。

【貸借対照表】

(単位：千円)

No.	項目	令和元年度	令和2年度
①	流動資産	1,639,580	1,766,678
	うち現金預金	1,202,373	1,241,826
	固定資産	676,408	682,058
②	資産合計	2,315,989	2,448,737
③	流動負債	1,237,518	1,601,351
	固定負債	358,369	481,747
	負債合計	1,595,888	2,083,098
④	純資産の部	720,101	365,638
	流動比率(①÷③)	132.5%	110.3%
	純資産比率(④÷②)	31.1%	14.9%

[補足]

✓ 決算書には指定管理業務に伴って発生した資産負債を含んでいる。

【損益計算書】

(単位：千円)

No.	項目	令和元年度	令和2年度
①	売上高	6,552,701	6,014,854
②	売上原価	5,860,705	5,728,924
③	販売費及び一般管理費	698,468	624,592
	営業利益	△ 6,472	△ 338,663
	営業外収益	64,702	92,534
	営業外費用	9,080	73,633
	経常利益	49,149	△ 319,762
	特別利益	907	4,687
	特別損失	10,937	22,469
	税引前当期純利益	39,119	△ 337,545
	法人税等	6,511	4,417
④	当期純利益	32,608	△ 341,962
	利益率(④÷①)	0.5%	△5.7%
	販管費率(③÷②)	10.7%	10.4%

[補足]

✓ 決算書には指定管理業務に伴って発生した収支を含んでいる。

- ✓ 令和2年度の売上高の減少は新型コロナウイルス感染症の影響による利用者減に伴うものである。

以 上

別添資料①

総勘定元帳					関連証憑	
勘定科目	日付	金額(円)	相手先	内容	名称	結果
人件費等	2020年度(※1)	42,876,970	-	2020年度人件費	給与勤怠支給控除 一覧表	一致
消耗品費	2020年4月30日	190,100	(有)ヤシキプリント	領収書印刷	請求書	一致
社会保険料等	2020年9月30日	31,372	-	2020年度9月分人件費	給与勤怠支給控除 一覧表	一致
修繕費支出	2020年10月31日	146,000	株式会社OSS	月若駐輪場機器修理	請求書	一致
大規模修繕積立金	2021年3月31日	18,858,000	芦屋市	芦屋市 基本納付金	協定書	一致
光熱水費	2021年3月31日	821,103	芦屋市	阪神芦屋南駐輪場光熱水費 電気使用料	請求書	不一致 (※2)
委託料	2021年3月31日	100,000	株式会社デンケン	スマナビ初期登録費	納品書及び請求書	一致
賃借料	2021年3月1日	50,000	芦屋市	管理人居住賃貸料	住宅賃貸借契約書	一致
通信費	2021年1月28日	30,414	NTT ファイナンス	フレッツ光ネクスト契約料等	請求書	一致
その他経費	2020年6月30日	30,546	-	駐輪場小口現金費用6月分	領収書	一致
CSN 使用料	2020年7月1日	134,044	-	芦屋市/スマートナビ	請求書	一致

※1 対象期間（令和2(2020)年4月1日から令和3(2021)年3月31日）に係る月次計上取引全件について関連証憑との照合を実施している。

※2 差異金額 73,042円（請求額のうち蛍光灯など、一部が消耗品費に計上されていることによる差異。）

別添資料②

備品番号	備品名	数量	確認結果
1	片袖事務机	2	現物を確認。
2	平事務机	1	現物を確認。
3	更衣ロッカー	1	現物を確認。
4	更衣ロッカー	1	現物を確認。
5	更衣ロッカー	1	現物を確認。
6	アングル棚	1	現物を確認。
7	その他机	1	現物を確認。脇机という備品名でラベル貼付。管理部屋に2台あり，1台台帳に計上漏れ。
8	書類保管庫	1	現物を確認。
9	書類保管庫	1	現物を確認。